

2021年4月1日

各位

株式会社 SBI 証券

SBI マネープラザによる不動産小口信託受益権の取扱いのお知らせ ～株式会社アスコットとの業務提携に基づく商品の第1弾～

株式会社 SBI 証券(本社:東京都港区、代表取締役社長:高村正人、以下「当社」)の子会社である SBI マネープラザ株式会社(本社:東京都港区、代表取締役執行役員社長:太田智彦、以下「SBI マネープラザ」)は、2021年1月29日付で当社及び株式会社アスコット(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:濱崎拓実、以下「アスコット」)との[共同プレスリリース](#)で公表した業務提携契約に基づき、アスコットが取り扱う共同住宅を投資対象に組み入れた「不動産小口信託受益権 FARE 西新宿VI・FARE 代々木上原VI(以下「本商品」)」の取扱いを本日から開始することになりましたので、お知らせします。当社は、本商品の広告宣伝や本商品の購入を検討されるお客さま向けのコンサルティングサービスを提供することにより、本商品の販売をサポートします。なお、本商品は SBI マネープラザが販売主体となる、同社のお客さま向けの商品です。

本商品は、首都圏の好立地の不動産(共同住宅)2棟に1,000万円から投資が可能な不動産小口信託受益権です。当該不動産全体から生じる賃料収入や売却益等から、口数に応じて分配金を受け取ることができます。したがって、現物不動産投資で区分所有する場合等と比較して、空室リスクの低減及び安定的な配当収入が期待できます。また、当該不動産全体を均質・均等化して分割所有することから、相続時に現物不動産を分割する必要がなく、相続手続きが簡便であることも特長です。SBI マネープラザは、これまでに合計5案件、累計4,155百万円の不動産小口信託受益権を販売しています。

本商品は、西新宿及び代々木上原に位置する共同住宅を投資対象物件としており、このうち西新宿に位置する投資対象物件は、投資用賃貸マンション開発で長い歴史と実績を有するアスコットが開発した新築の共同住宅です。アスコットが開発した共同住宅を組み入れることで、これまで以上に魅力的な商品を提供できるものと期待しています。

このたびの業務提携により、ポートフォリオ構築における魅力的な選択肢を提供し、多くのお客さまの資産形成を支援できるものと期待しています。SBI グループとアスコットは、今後も不動産ファンドなど不動産と金融の融合を図るビジネス領域において、SBI グループの有する金融ビジネスの顧客基盤や幅広いネットワークと、アスコットの有する不動産ビジネスのノウハウを活用し、さらなる協業を推進していきます。

【本商品の特長】

- 1.首都圏の厳選した不動産を受益権化
- 2.管理・運営の手間いらず、安定的な配当収入
- 3.不動産の権利を均質・均等に分割所有

本商品の詳細は販売主体である SBI マネープラザの WEB サイトでご確認ください。

<https://lp.sbi-moneyplaza.co.jp/reit-beneficiary-right/>

※本プレスリリースは、当社の子会社である SBI マネープラザが取り組むビジネスの紹介を主な目的に作成したものであり、本プレスリリースでご案内の不動産小口信託受益権を含め、SBI マネープラザが取り扱う個別の有価証券への募集・勧誘を目的とするものではありません。

<金融商品取引法に係る表示>

商号等 株式会社 SBI 証券 金融商品取引業者

登録番号 関東財務局長(金商)第 44 号

加入協会 日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会
一般社団法人日本 STO 協会

<手数料等及びリスク情報について>

SBI証券の証券総合口座の口座開設料・管理料は無料です。

SBI証券で取り扱っている商品等へのご投資には、商品毎に所定の手数料や必要経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等は価格の変動等により損失が生じるおそれがあります(信用取引、先物・オプション取引、外国為替保証金取引、取引所CFD(くりっく株365)では差し入れた保証金・証拠金(元本)を上回る損失が生じるおそれがあります)。各商品等への投資に際してご負担いただく手数料等及びリスクは商品毎に異なりますので、詳細につきましては、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は契約締結前交付書面等をご確認ください。
